

2011年度「海外経済文化研究」の説明会 開催について（お知らせ）

立教大学経済学部

立教大学経済学部は、学生が国際的な場面で活躍するために必要なスキルとして、（１）経済・経営について英語で議論する力、（２）北米の経済・経営に関する知識、及び（３）異文化コミュニケーションの実践能力を身につけるために「海外経済文化研究」という授業科目を設けています。

2011年度の実施へ向けた第１回説明会を、下記の通り開催します。本科目は、経済学部学生に加えて、他学部学生も履修できる科目です。多くの学生が参加することを期待します。

記

日時： 2010年12月15日（水）18時10分～

会場： 10号館 X103教室

「海外経済文化研究」について

履修対象者： 経済学部2～4年次生・他学部2～4年次生

科目区分： 経済学部の2010年度入学者：経済学科＝コース選択科目（全コース共通。2年次より履修可）

経済政策学科＝学科選択科目の「D 政策関連科目」

会計ファイナンス学科＝自由選択科目

経済学部の2009年度以前入学者： 自由選択科目

他学部2～4年次生（所属学部の他学部科目履修規程により履修）

単位数： 6単位

授業内容：

1. 本学における事前研修（北米の経済・経営・文化）：7～8回（水曜日18:10～19:40を予定）
2. カナダのアルバータ大学経営学部（University of Alberta, School of Business）における授業
[2011年8月上旬から中旬にかけての21日間（使用言語はすべて英語）]
（１）ビジネス英語（4時間×10日間）[Faculty of Extension が担当]
（２）英語による経済学・経営学（合計15時間以上）[School of Business が担当]
（３）ロッキーマウンテンにおける環境・文化研究（2泊3日もしくは3泊4日）
3. 事後報告会およびレポート提出
4. 科目担当および引率教員：大山 利男 経済学部准教授

その他：

1. 参加人数は20～30人程度を予定している。
2. 事前にTOEFL, TOEICの受験は不要である。履修者については、クラス分けテストを行う。
3. 費用（授業料、宿泊費、航空運賃等）は50万円台前半を予定している。
[為替相場の変動により増減する可能性がある。]
4. 2011年4月にあらためて説明会を行い、そのうえで履修登録を行う。

2010年12月1日